全建発第４－０２３号
令和４年　５月１２日

地方協会長　殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会　長　　大　石　久　和
（公 印 省 略）

令和４年度 実地研修会（東日本大震災の復興と現状）の開催について

謹啓　　本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記　実地研修会を別紙のとおり、開催いたします。

本実地研修会（東日本大震災の復興と現状）では、旧北上川河口部の復旧復興とかわまちづくりや石巻南浜津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設整備事業、石巻市震災遺構大川小学校等の震災の遺構や施設を視察することにより、津波・高潮・洪水の被害から市街地を守るための新たに整備する堤防の建設とまちづくりと連携させた、賑わいのある水辺空間を創出するための手法や震災遺構から得られる貴重な教訓や体験について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。　　謹白

（一社）全日本建設技術協会　事業課　戸村、黒崎
TEL 03-3585-4546　FAX03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第４－０２４号
令和４年　５月１２日

国土交通省地方整備局　企画部長　殿
都道府県　建設関係部局長　　殿
市長　　殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会　長　　大　石　久　和
（公 印 省 略）

令和４年度 実地研修会（東日本大震災の復興と現状）の開催について

謹啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約６万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会では、建設技術講習会（１０開催/年）と実地研修会（５コース/年）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるための i-Construction の推進に向けた取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしています。また、実地研修会では、立山カルデラ、明石海峡大橋など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

これらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会（東日本大震災の復興と現状）では、旧北上川河口部の復旧復興とかわまちづくりや石巻南浜津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設整備事業、石巻市震災遺構大川小学校等の震災の遺構や施設を視察することにより、津波・高潮・洪水の被害から市街地を守るための新たに整備する堤防の建設とまちづくりと連携させた、賑わいのある水辺空間を創出するための手法や震災遺構から得られる貴重な教訓や体験について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。　　謹白

（一社）全日本建設技術協会　事業課　戸村、黒崎
TEL 03-3585-4546　FAX03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

主催：(一社)全日本建設技術協会　後援：国土交通省（予定）

令和４年度 実地研修会 概要
東日本大震災の復興と現状
～旧北上川河口部の復旧復興と3.11震災伝承への取組み～

(1日目)　開場13:30	**令和４年７月１４日（木）【聴講】**		(敬称略)
14：00 ～ 14：40	旧北上川河口部の復旧復興とかわまちづくり事業について	国土交通省東北地方整備局 北上川下流河川事務所　所長	石　田　和　也
14：50 ～ 15：30	石巻南浜津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設整備事業について	国土交通省東北地方整備局 東北国営公園事務所　所長	澤　田　大　介
15：40 ～ 16：20	3.11伝承施設とその取組みについて	(一財)3.11伝承ロード推進機構 事務局長	原　田　吉　信
~~17：30～19：00　「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」　＜希望者のみ 会費2,000円＞~~			
(2日目) 集合（乗車）　7:40～	**７月　１５日（金）【現場研修】**		

ＪＲ仙台駅　東口観光・送迎バス乗降場（8：00）出発

→　石巻南浜津波復興祈念公園　国営追悼・祈念施設整備事業
　　みやぎ東日本大震災津波伝承館

→　旧北上川河口部の復旧復興とかわまちづくり事業

→　昼食〔石巻市内〕

→　石巻市震災遺構大川小学校

→　南三陸町震災復興祈念公園

→　**ＪＲ仙台駅（16：50）着後解散**

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合もありますので予めご了承ください。

全建ＣＰＤ（継続教育）制度認定プログラム　【聴講】2.0単位、【現場研修】4.0単位

聴講会場　　フォレスト仙台　２Ｆ「第７・１０会議室」　仙台市青葉区柏木1-2-45　TEL:022-271-9340

現場研修事業の概要

１．石巻南浜津波復興祈念公園　国営追悼・祈念施設整備事業　……　宮城県石巻市南浜町地区

宮城県石巻市は、東日本大震災により約４千人が亡くなられた国内最大の被災市町村です。その中でも旧北上川河口部に位置する南浜地区（南浜町、門脇町及び雲雀野町）は、震災により500人以上の方々が亡くなられた甚大な被害を受けた地区で、地震、津波、火災及び地盤沈下といった複合的な被害を受け、東日本大震災の平野部の被災を代表する場所となっています。

震災後、南浜地区では災害危険区域が指定され、防災集団移転促進事業が進められました。そして跡地は震災のシンボルとなる公園として、国、宮城県、石巻市の連携のもと、約38.8haの都市公園として整備することになりました。公園の基本理念は、東日本大震災によりお亡くなりになられたすべての生命への追悼の思いとともに、まちと震災の記録をつたえ、生命のいとなみの杜をつくり、人の絆をつむぐ、としており、平成29年３月に工事着工し、公園は令和3年3月28日に開園、公園内にあるみやぎ東日本大震災津波伝承館も令和３年6月６日に開館しました。

２．旧北上川河口部の復旧復興とかわまちづくり　……　宮城県石巻市中央地区

古くから川湊（かわみなと）として栄えてきた石巻市は、市街地の旧北上川沿いにほとんど堤防がなく、東日本大震災で壊滅的な被害を受けました。津波・高潮・洪水の被害から石巻市街地を守るため新たに整備する旧北上川の堤防とまちづくりと連携させ、市民や学識者の意見も取り入れた「かわまちづくり」により賑わいのある水辺空間を創出しています。

３．「3.11伝承ロード」の取組みについて

2011年3月11日に発生した東日本大震災により、東日本の太平洋沿岸500kmにも及ぶ広い範囲が甚大な被害を受けました。被災地ではそのような被害の実情や貴重な教訓を伝えていくための施設が多く整備されています。しかしながら、それらの震災伝承施設は、複数の県にまたがる広大なエリアに数多く点在し、これらの情報を集め限られた時間で巡ることは容易なことではありません。そのため、目的や時間に応じて効率的に施設を訪問できるように、伝承施設情報を分類整理して提供し、案内マップや標識を設置しネットワーク化することとしています。

このように、震災伝承施設をネットワーク化する「3.11伝承ロード」は、「震災伝承のプラットフォーム」であり、地域の防災力の向上と被災地の地域振興を目指すものです。

① みやぎ東日本大震災津波伝承館 …… 宮城県石巻市南浜町地区

本施設は、石巻南浜津波復興祈念公園内に位置し、国が案内所や休憩所となる建物を整備し、宮城県が震災の実情と教訓を後世に伝える展示施設を建物内に整備しています。

展示施設は「かけがえのない命を守るために、未来へと記憶を届ける場」というコンセプトのもと、津波の映像や被災者の証言等により、被災の状況や津波から尊い命を守るための教訓等を伝えています。

② 石巻市震災遺構大川小学校 …… 宮城県石巻市釜谷

当地区では、東日本大震災の津波により、大川小学校の児童・教職員84名、大川地区全体で418名の方々が犠牲となりました。

石巻市では、この事象と教訓を伝えつつけるために学校を震災遺構として残しました。

本施設は、いのちについて考える場所となっています。

③ 南三陸震災復興祈念公園 …… 宮城県本吉郡南三陸町

南三陸町では、東日本大震災によって犠牲となられた方々の追悼・鎮魂の場として、また、甚大な被害の記憶や教訓を継承し、震災からの復興を祈念する場として、「南三陸町震災復興祈念公園」の整備を行いました。

令和元年から順次段階的に開園し、令和２年10月12日に旧防災対策庁舎を含むエリアを加え、全体開園しました。

震災復興祈念公園と志津川市街地を繋ぐ「復興を感じる回遊動線」としての役割を担う「中橋」も、隈研 吾氏のデザインにより、震災前の木造橋を想起させるウッドデッキ橋として復旧しました。

令和４年度　実地研修会（東日本大震災の復興と現状）募集について
～旧北上川河口部の復旧復興と 3.11 震災伝承への取組み～

① 日　　程：
令和４年７月１４日（木）
【聴　　講】（開場13:30～）14:00～16:20　フォレスト仙台　２Ｆ「第７・１０会議室」
仙台市青葉区柏木1-2-45　TEL:022-271-9340
（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

・旧北上川河口部の復旧復興とかわまちづくり事業について
国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所　所長　石田　和也　氏
・石巻南浜津波復興祈念公園　国営追悼・祈念施設整備事業について
国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所　所長　澤田　大介　氏
・3.11 伝承ロードの取組みについて
(一財)3.11 伝承ロード推進機構　事務局長　原田　吉信　氏

令和４年７月１５日（金）
【現場研修】（集合（乗車） 7:40～）08:00～16:50
ＪＲ仙台駅　東口観光・送迎バス乗降場（8：00）出発
→ 石巻南浜津波復興祈念公園　国営追悼・祈念施設整備事業
みやぎ東日本大震災津波伝承館
→ 旧北上川河口部の復旧復興とかわまちづくり事業
→ 昼食〔石巻市内〕
→ 石巻市震災遺構大川小学校
→ 南三陸町震災復興祈念公園
→ ＪＲ仙台駅（16：50）着後解散

② 募 集 人 数：４４名　※大型バス２台　（利用バス会社　塩釜観光バス）
※最少実施人数　３６名

③ 旅 行 代 金：一般（非会員）　…… ２３，６００円（税込み）
（研 修 料）　正会員・特別会員・賛助会員　…… ２０，６００円（　〃　）
一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。
研修料は、１～２日目の費用です。斡旋宿舎の宿泊料は含みません。
現場研修時の昼食代（1,360円、税込み）を含みます。なお、行程の都合上、全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

④ 申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、メールにて西鉄旅行（株）にお申込み下さい。
申込者数が募集定員以内の場合、参加できる旨をご通知します。
申込者数が募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考しその結果をご通知します。
選考の通知は、**６月２４日頃を予定**しています。
旅行代金（研修料）の振込みは、（一社）全日本建設技術協会からの通知の後にお願いします。
＜個人情報の取り扱いについて＞
申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

⑤ 申 込 締 切 日：令和４年６月１６日（木）必着
（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

⑥ 申　　込　　先：西鉄旅行（株）東京団体支店　Mail　kensyu1@zenken.com
申込のお問合せ　全建担当デスク　TEL　03-6742-0324　FAX 03-6742-0328

⑦ **送　　金　　先**：みずほ銀行 京橋支店　普通 1227472 ニシテツリョコウ（カブ

⑧ **変更・取消し**：申し込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メールタイトルに「変更」又は「取消」と明記の上、⑥の申込先宛にメールで送付して下さい。なお、取消しの場合には、取消日に応じて下記の取消料が発生します。
※電話での変更・取消しは受付できません。

【取消料】

取　消　日	取　消　料
２０日前～８日前	研修料の　２０％
７日前　～前々日	研修料の　３０％
前日（７月１３日）	研修料の　４０％
当日（７月１４日）	研修料の　５０％
無連絡不参加及び開始後	研修料の１００％

⑨ **添　　乗　　員**：（一社）全日本建設技術協会　事務局員と西鉄旅行（株）添乗員が同行します。

⑩ **新型コロナウイルス感染症への対応**：
コロナウイルス感染症への対策として聴講及び現場研修を通常より少ない募集人数といたします。
新型コロナウイルス感染拡大防止の対応（募集人数、最少実施人数等を含む）については、「令和４年度実地研修会（東日本大震災の復興と現状）における新型コロナウイルス感染症への対応について」をご参照ください。

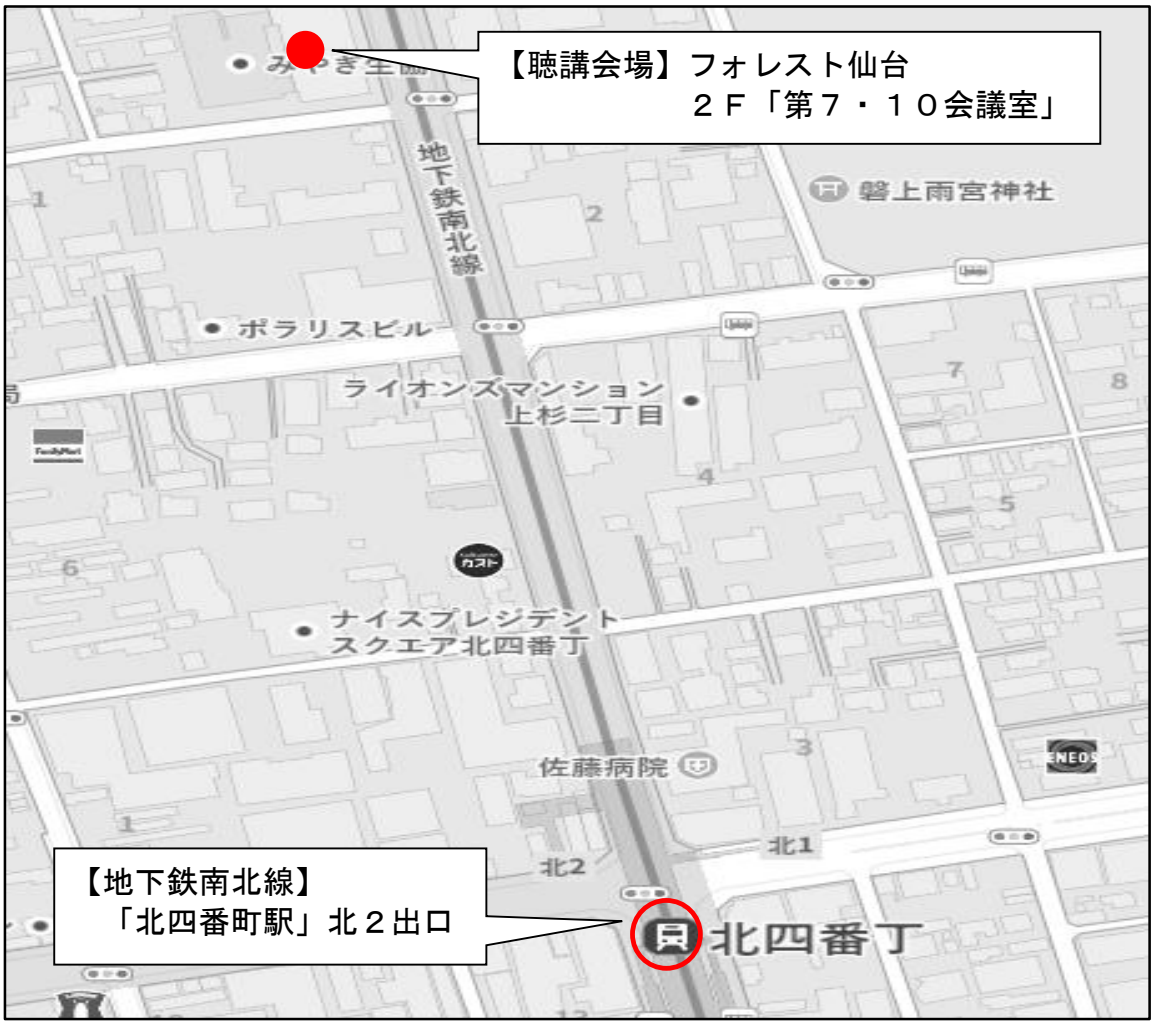
⑩ **そ　の　他**：研修料の領収書は、入金を確認し、研修終了後に送付いたします。
視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。
参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

⑫ **視 察 企 画**：**（一社）全日本建設技術協会**　東京都港区赤坂3-21-13　キーストーン赤坂ビル
視察のお問合せ　事業課　戸村、黒崎　TEL 03-3585-4546　FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

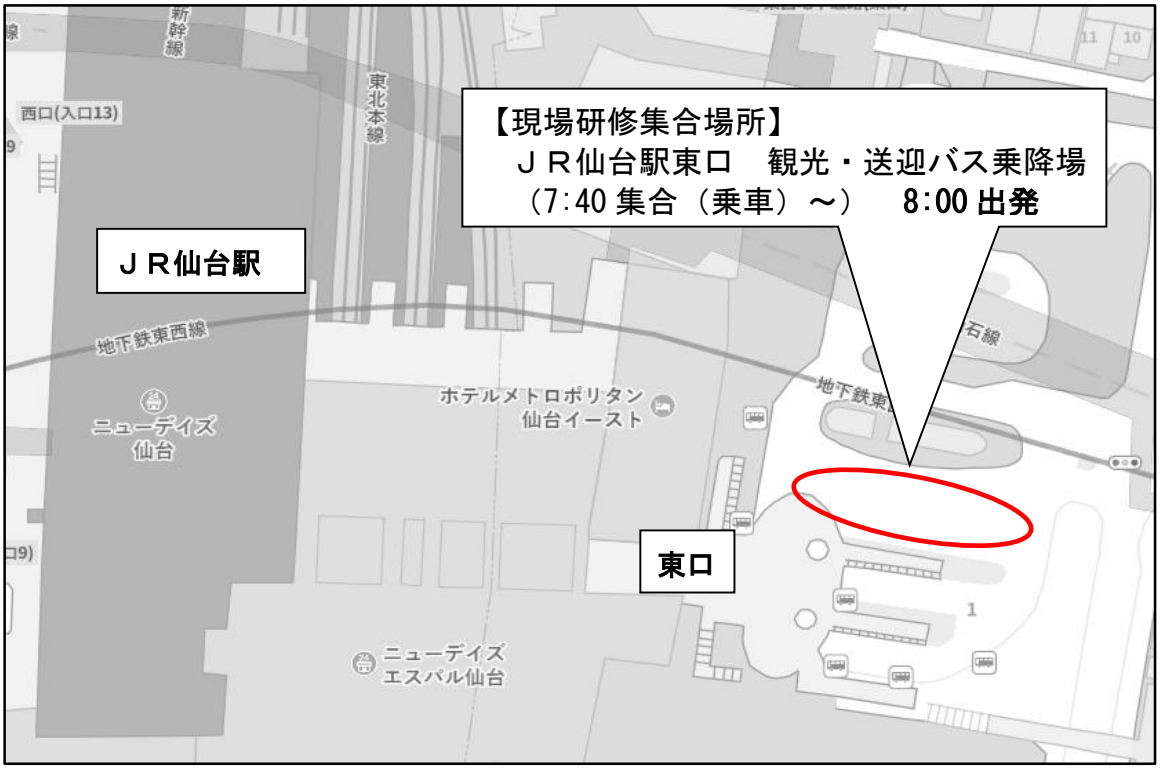
⑬ **旅 行 企 画 実 施**：**西鉄旅行（株）東京団体支店**　東京都文京区本郷3-10-15　JFAハウス
観光庁長官登録旅行業第579号　TEL 03-6742-0324　FAX 03-6742-0328
（一社）日本旅行協会正会員　MAIL　zenken@travel.nnr.co.jp

聴講会場及び現場研修集合場所案内図

【聴講会場】フォレスト仙台　ＪＲ仙台駅より、地下鉄南北線「北四番町駅」下車
北２出口から徒歩約７分



【現場研修集合場所】　ＪＲ仙台駅東口　観光・送迎バス乗降場



令和４年度実地研修会（東日本大震災の復興と現状）における
新型コロナウイルス感染症への対応について

令和　４年　５月１２日
（一社）全日本建設技術協会

このたびの令和４年度実地研修会（東日本大震災の復興と現状）は、ソーシャルディスタンスに配慮した方法（会場収容人数１３２名のところ４４名、大型バス乗車定員４９名／台のところ２２名／台×２班編成）として、新型コロナウイルス感染症における必要な対策を講じた上で実施することといたしました。

なお、今後の社会情勢等により、実施方法の変更や中止となる場合があります。
その場合には、本会ホームページにて発表するとともに各地方協会等へメールにてお知らせいたします。

令和４年度実地研修会（東日本大震災の復興と現状）に参加される方は、新型コロナウイルス感染予防にご協力下さい。

【実地研修会（全体）での感染予防対応等】

１．会場等で検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。体温が 37.5 度以上の場合は、参加をご遠慮いただくことをご了承ください。
２．マスクの着用をお願いします。なお、スタッフもマスク等を着用させていただきます。
３．発熱や咳など体調不良の場合はご参加を見合わせてください。
４．実地研修会終了後、１４日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに全建事務局までご連絡ください。感染者または濃厚接触者と分かった場合は、保健衛生局等への情報提供にご了承ください。保健衛生局等からの聞き取りなどへの協力および要請に対応していただきますようお願いします。

【聴講（会場）での感染予防対応等】

１．受講者の間隔を十分に確保したゆとりのある座席配置を行います。
２．当日の受付は、受講者の皆様と会場スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
３．講演中でも換気を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。
４．適宜、館内の消毒液や洗面所の液体石鹸等による手指消毒にもご協力ください。
５．ドアノブや使用機材等の消毒を行います。

【現場研修（バス等）での感染予防対応等】

１．バス車内・視察現場等では、参加者の間隔を確保したゆとりのある配席等を行います。
２．バス車内・視察現場等では、参加の皆様と参加スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
３．バス車内は、外気換気モードによるエアコンの使用を基本とし、バス車内換気能力を参加者へご案内します。
４．バス乗降時には、消毒液を用意しますので手指の消毒のご協力をお願いします。
５．バス車内の手すりや使用機材等の消毒を行います。

斡旋宿泊のご案内

① **宿 泊 斡 旋**：参加者には仙台市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
宿泊代金につきましては、事前に西鉄旅行に全額お支払いください。

② **宿泊予約申込**：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。

③ **申　込　先**：西鉄旅行（株）東京団体支店　　Mail kensyu1@zenken.com
申込のお問合せ　全建担当デスク　　TEL 03-6742-0324　FAX 03-6742-0328
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

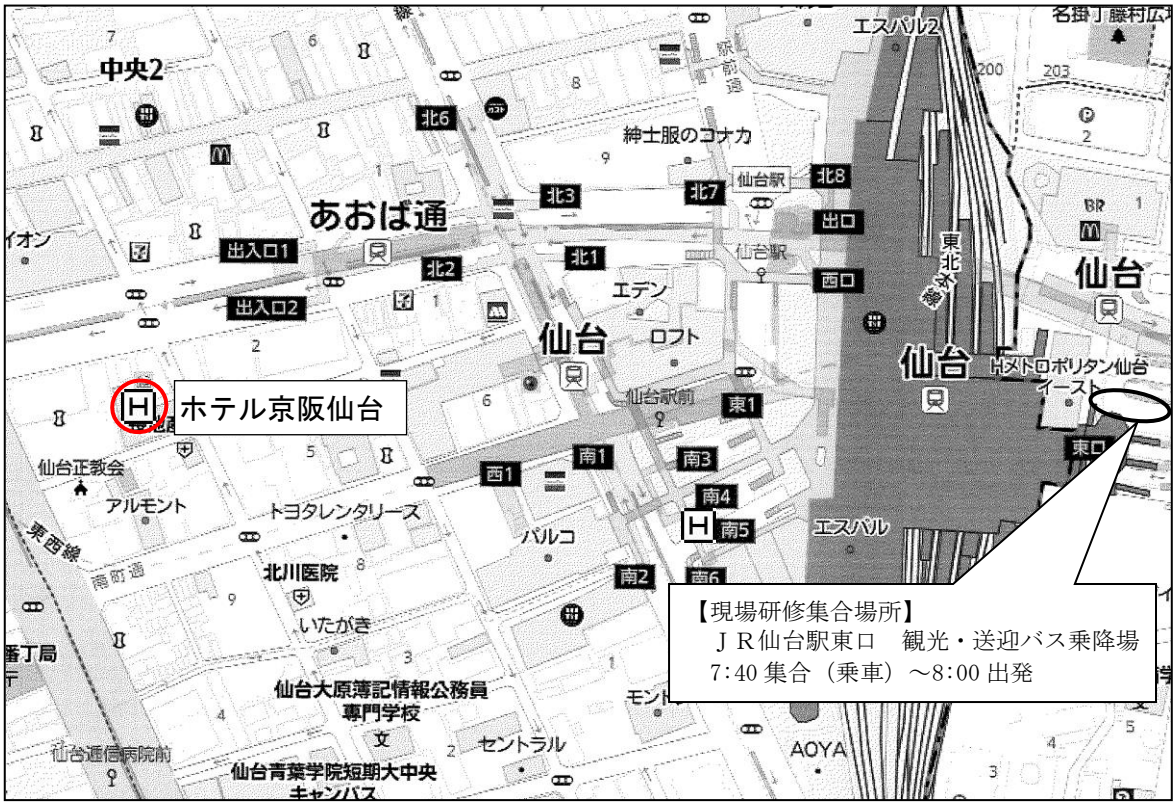
④ **取り消しについて**：

宿泊日の３日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の２０%	宿泊代金の50%	宿泊代金の１００%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

⑤ **斡旋する宿舎名、宿泊料**
令和４年７月１４日(木)　　（１泊朝食付、サービス料・消費税込み）

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
ホテル京阪仙台 仙台市青葉区中央3丁目3-5　TEL 022-263-0321	シングル	２０人	9,000円

※申込締切後、参加者が決定次第、西鉄旅行（株）より「宿泊案内」が送付されます。
禁煙ルームでの手配となります。
喫煙ルームをご希望の方は、申込書にご記入ください、ただし先着順となります。

【斡旋ホテルの案内図】